

◎教育実習生による大学説明会

6月17日（木）の放課後、図書館で開催されました。11人の高商卒業生が、「先生」と呼ばれる立場で母校に戻ってきました。以下は、説明会で実習生が後輩たちに語ったメッセージです。

【大学とはどのような場か】

- ・立場は「学生」でも、様々な場面で「大人」として扱われる。高商で、礼儀やマナー、言葉遣いを学んだことが、今の学生生活にも生きている。
- ・専門知識を深め、興味あることを掘り下げて学べる場所。
- ・自分で学んでいく場が大学。受身で過ごすのは勿体ない。

【大学の楽しさ】

- ・様々な地域出身の学生がいるため、自分の考え方や視野が広がる。
- ・自由に時間を使うことができる。自分のスキルを磨くために使うのも自由、遊ぶのも自由。自由は利くが、その分、全ての責任が自分にかかってくる。充実した学生生活を送るためには、何事にも自分で計画を立てること、自己コントロールが大切。
- ・勉強にも、遊びにも全力で取り組むことができる。

【その他、高商生へ一言】

- ・勉強、資格取得に励んでほしい、特に英語の勉強は必要。
- ・文武両道を目指してほしい。
- ・可能性を広げるために、本気で取り組んでほしい。本気で取り組めば道は拓ける。
- ・高校時代に様々な場面で学んだ、礼儀、マナー、言葉遣いが役に立っている。県外の大学に進学しても「マナーの高商」を知る方々がいる。

◎企業訪問報告

5月下旬から、進路指導部と3学年団に所属する先生で分担して、高商から採用実績のある企業を訪問しています。今年も、多くの企業から、卒業生の仕事ぶりに関して高い評価をいただきました。訪問した時に、元気な姿、一回り成長した姿を見せてくれた卒業生もいました。先輩たちがしっかりと働いているからこそ、在校生への求人があることを忘れないでください。

7月1日から求人票の受付が始まります。2日からは3年生の就職希望者のレセプション実習も始まります。レセプション実習とは、求人票を届けに来てくださった企業の方々に受付・案内することを通して、社会人としての素養を学ぶための実習です。以下は、企業訪問した際に、複数の企業の方がおっしゃった「採用のポイント」です。参考にしてください。

【採用のポイント】

- 「コミュニケーション能力があるか」
- 「社会のルール、企業のルールを守れるか」
- 「素直で、前向き、積極的に仕事を覚えるか」
- 「明るく、元気で、社交的か。」「礼儀やマナーを身につけているか。」
- 「高校時代に何かに打ち込んできたか。」「健康で体調管理に努められるか。」

7月の主な進路関係の日程

- 1日 ・ 求人受付開始
- 2日 ・ レセプション実習開始
- 4日 ・ 2年進路マップ（実力診断テスト）
- ・ 3年SPI検査・公務員模試・小論文模試

